



## 平成23年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年4月27日

上場取引所 東

上場会社名 セーラー万年筆株式会社  
コード番号 7992 URL <http://www.sailor.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 義雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 比佐 泰

TEL 03-3846-2651

四半期報告書提出予定日 平成23年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年12月期第1四半期の連結業績(平成23年1月1日～平成23年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|              | 売上高   |      | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 四半期純利益 |   |
|--------------|-------|------|------|---|------|---|--------|---|
|              | 百万円   | %    | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円    | % |
| 23年12月期第1四半期 | 1,823 | 17.7 | △76  | — | △108 | — | △120   | — |
| 22年12月期第1四半期 | 1,549 | △5.3 | △129 | — | △139 | — | △123   | — |

|              | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
|              | 円 銭         | 円 銭                |
| 23年12月期第1四半期 | △2.20       | —                  |
| 22年12月期第1四半期 | △2.56       | —                  |

#### (2) 連結財政状態

|              | 総資産   |     | 純資産   |     | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |       |
|--------------|-------|-----|-------|-----|--------|----------|-------|
|              | 百万円   | 円 銭 | 百万円   | 円 銭 |        | 円 銭      | 円 銭   |
| 23年12月期第1四半期 | 5,719 | —   | 1,023 | —   | 17.2   | —        | 17.32 |
| 22年12月期      | 5,744 | —   | 942   | —   | 16.0   | —        | 17.67 |

(参考) 自己資本 23年12月期第1四半期 982百万円 22年12月期 917百万円

### 2. 配当の状況

|             | 年間配当金  |        |        |      |      |
|-------------|--------|--------|--------|------|------|
|             | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|             | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 22年12月期     | —      | 0.00   | —      | 0.00 | 0.00 |
| 23年12月期     | —      | —      | —      | —    | —    |
| 23年12月期(予想) | —      | 0.00   | —      | 0.00 | 0.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年12月期の連結業績予想(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

|           | 売上高   |      | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 当期純利益 |   | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|---|------|---|-------|---|------------|
|           | 百万円   | %    | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円   | % |            |
| 第2四半期(累計) | 3,560 | 10.8 | 23   | — | 0    | — | 15    | — | 0.31       |
| 通期        | 7,314 | 10.6 | 62   | — | 16   | — | 56    | — | 1.15       |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）  
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有  
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）  
① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年12月期1Q 56,836,587株 22年12月期 52,036,587株  
② 期末自己株式数 23年12月期1Q 112,860株 22年12月期 112,860株  
③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年12月期1Q 54,623,727株 22年12月期1Q 48,402,312株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想等に関する記述は現時点で入手可能な情報に基づき算出した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....     | 2  |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....        | 2  |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....        | 2  |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....        | 2  |
| 2. その他の情報 .....                  | 3  |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 .....           | 3  |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....    | 3  |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 ..... | 3  |
| (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....    | 3  |
| 3. 四半期連結財務諸表 .....               | 5  |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....             | 5  |
| (2) 四半期連結損益計算書 .....             | 7  |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....      | 8  |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 .....          | 9  |
| (5) セグメント情報 .....                | 10 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ..... | 11 |

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年1月1日～平成23年3月31日）の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部の業種で企業収益の回復がみられたものの、雇用環境の悪化に加え、円高やデフレの進行などの懸念材料もあり、また、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災による今後の経済への影響など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は18億2千3百万円（前年同期比17.7%増）となりました。損益に関しましては、製造費用をはじめ販売管理費用等経費の徹底した削減に努めたものの、営業損失7千6百万円、経常損失1億8百万円、また、特別損失として資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額2千6百万円等の計上もあり、四半期純損失1億2千万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (ロボット機器部門)

国内外の企業の設備投資の停滞は底を脱しつつあり、受注及び売上が漸く回復基調になり、売上高は7億4千7百万円、営業利益は3千4百万円となりました。

#### (文具部門)

個人消費の低迷及び法人需要の減少は引続いており、遺憾ながら売上高は10億7千6百万円、営業損失は1億1千1百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1) 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産の状況)

資産合計は、前連結会計年度末に比べて2千5百万円減少し、57億1千9百万円となりました。このうち流動資産は現金及び預金が増加したこと等により9千万円増加し、40億9千8百万円となりました。

また、固定資産は投資有価証券の売却等により1億1千5百万円減少し、16億2千万円となりました。

##### (負債の状況)

流動負債は、短期借入金1億4千8百万円の減少があり、前連結会計年度末より1億2千9百万円減少し、34億7千7百万円となりました。

固定負債は、資産除去債務2千6百万円の増加により、前連結会計年度末より2千3百万円増加し、12億1千8百万円となりました。

##### (純資産の状況)

純資産は、第1回新株予約権行使により、資本金が1億2百万円増加、資本剰余金が同額増加しました。純資産合計額は前連結会計年度末より8千1百万円増加し、10億2千3百万円となりました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フロー資金の減少は9千1百万円となりました。主な要因は、売上債権の増加額2千3百万円、たな卸資産の増加額5千1百万円です。

投資活動によるキャッシュ・フロー資金の増加は1億3百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の売却による収入1億4千8百万円です。

財務活動によるキャッシュ・フロー資金の増加は6千万円となりました。主な要因は、株式発行による収入2億1百万円です。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は6千8百万円増加して、6億6千5百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年度の第1四半期以降を展望しますと、国外では一部地域での需要回復が伝えられており、国内でも一部の業績に回復基調が伝えられていますが、東日本大震災の影響により、企業の設備投資や個人消費は先行きが不透明と思われます。

このような経済環境のもと、当社グループのセグメントの見通しは以下のとおりであります。

#### (ロボット機器部門)

中国をはじめとする東南アジアを中心に引合は増加中であり、平成23年9月に中国上海市にあります写楽精密機械有限公司施設内において、新機種の産業用ロボットの本格生産及び販売をスタートさせ、中国、東南アジア市場での販売を強化して参ります。

(文具部門)

個人消費及び法人需要の低迷は今後も続くものと考えられますが、当社は本年創立100周年を迎え、100周年記念万年筆の発表等により、中・低価格帯万年筆の拡販を図ると共に、新事業であります電子文具事業部を立ち上げ、昨年の発売以来好評をいただいております「音声ペン」の新コンテンツ開発やアドシート、どこでもシート  
の拡販を行なって参ります。また、経費削減策として、これまで実施してきた材料費を含む製造費用及び仕入商品価格の見直しや販売管理費用の削減策を更に徹底して参ります。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ①固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### ②たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ①会計方針の変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業損失及び経常損失に与える影響はなく、税金等調整前四半期純損失は、26百万円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は26百万円であります。

(「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用)

「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年12月26日)を適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

#### ②表示方法の変更

(四半期連結損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき「財務諸表等の用語、株式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(内閣府令第5号 平成21年3月24日)の適用に伴い、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目を表示しております。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)

当社グループは、前々連結会計年度及び前連結会計年度に引き続き、当第1四半期連結累計期間においても営業損失を計上しております。当該状況により継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社は当該状況を解消・改善すべく以下のとおり「中期経営計画」(平成23年から平成25年まで)を策定及び実施し、早期の黒字化を目指しております。

## 中期経営計画の概要及び実施状況

### [文具事業部]

- (1) 営業戦略の再構築と計画管理の強化による売上増
  - ①当期首より関西圏・九州圏で開業予定の大型百貨店、大型専門店に戦略的な当社商品群の投入を進めております。
  - ②当連結会計年度は当社の創業100周年となる記念の年であり、これを記念した商品を本年5月から販売いたします。
  - ③DAKS、マンハッタナーズ、その他有名ブランドとの共同企画・開発を進めており本年5月から順次販売を開始します。
  - ④ゲルインクボールペン、多色ボールペン等の低価格帯量産型ボールペンの商品開発を進めております。
  - ⑤上記③の有名ブランドとのコラボレーション商品を海外含め本年5月から順次展開してまいります。
- (2) 文具事業におけるコスト削減を徹底し、赤字脱却を実現  
業務効率化及び工程見直しによる販売経費、製造費等のコストの削減を推進しております。
- (3) 文具事業の海外市場の深耕  
北米市場では新代理店を活用し、アメリカ、カナダ全土での販売本格化に着手しました。中国においては、中国本土での実績のある新代理店を活用し、百貨店等にセーラーショップ開設を順次進めております。当社貿易部門を強化し、ヨーロッパ、アジア圏ではスペイン、イギリス、フランス、韓国、台湾などを中心に商品展開を推進しております。
- (4) 文具事業におけるEコマースの強化  
当社ホームページ内に設けたセーラーショップが好調に推移しており、これらをさらに充実します。

### [ロボット機器事業部]

#### ロボット事業の中国展開の強化

中国上海市にある子会社「写楽精密機械有限公司」において、東日本大震災等の影響により一部遅延が生じておりますが、本年9月から部品の現地調達による取出機の本格生産を開始します。またアフターサービス拠点を充実し、顧客サービス体制の構築を図ります。

### [両事業部]

#### 文具・ロボット両分野での新規事業の立ち上げ

- ①文具事業部において、「音声ペン」に続く新たな電子文具（タッチでリモコン、おしゃべり写真サービス等）の開発・商品化を進めております。
- ②ロボット機器事業部において、ガラス基盤の物理特性を活かした超高音質半永久保存可能なガラスディスクのCD 8タイトルの発売を本年5月に予定しております。

しかしながら、当該計画の実現の成否は、文具事業及びロボット機器事業における他社製品との競合、市況及び需要動向等の影響下による成果であるため、また材料・部品等の調達環境の困難化予想等、東日本大震災の影響による不透明性も加わり、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表には反映しておりません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|               | 当第1四半期連結会計期間末<br>(平成23年3月31日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成22年12月31日) |
|---------------|-------------------------------|---|
| <b>資産の部</b>   |                               |   |
| 流動資産          |                               |   |
| 現金及び預金        | 670,824                       | 602,181                                   |
| 受取手形及び売掛金     | 1,642,791                     | 1,618,977                                 |
| 商品及び製品        | 924,852                       | 924,783                                   |
| 仕掛品           | 173,777                       | 133,195                                   |
| 原材料及び貯蔵品      | 616,521                       | 607,716                                   |
| その他           | 136,788                       | 187,607                                   |
| 貸倒引当金         | △66,814                       | △66,099                                   |
| 流動資産合計        | 4,098,740                     | 4,008,362                                 |
| 固定資産          |                               |   |
| 有形固定資産        |                               |   |
| 土地            | 953,233                       | 953,233                                   |
| その他(純額)       | 174,661                       | 166,952                                   |
| 有形固定資産合計      | 1,127,895                     | 1,120,186                                 |
| 無形固定資産        |                               |   |
|               | 4,523                         | 5,026                                     |
| 投資その他の資産      |                               |   |
| 投資有価証券        | 329,909                       | 453,980                                   |
| その他           | 231,797                       | 230,803                                   |
| 貸倒引当金         | △73,764                       | △73,738                                   |
| 投資その他の資産合計    | 487,942                       | 611,045                                   |
| 固定資産合計        | 1,620,361                     | 1,736,258                                 |
| 資産合計          | 5,719,101                     | 5,744,621                                 |
| <b>負債の部</b>   |                               |   |
| 流動負債          |                               |   |
| 支払手形及び買掛金     | 1,232,999                     | 1,119,195                                 |
| 短期借入金         | 2,025,540                     | 2,173,540                                 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 50,200                        | 50,200                                    |
| リース債務         | 3,854                         | 3,854                                     |
| 未払法人税等        | 6,073                         | 24,741                                    |
| 賞与引当金         | 1,241                         | 318                                       |
| その他           | 157,744                       | 235,786                                   |
| 流動負債合計        | 3,477,653                     | 3,607,637                                 |
| 固定負債          |                               |   |
| リース債務         | 10,081                        | 11,045                                    |
| 繰延税金負債        | 14,867                        | 17,211                                    |
| 退職給付引当金       | 815,162                       | 815,162                                   |
| 再評価に係る繰延税金負債  | 351,357                       | 351,357                                   |
| 資産除去債務        | 26,606                        | —   |
| 固定負債合計        | 1,218,074                     | 1,194,776                                 |
| 負債合計          | 4,695,727                     | 4,802,414                                 |

(単位：千円)

|              | 当第1四半期連結会計期間末<br>(平成23年3月31日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成22年12月31日) |
|--------------|-------------------------------|---|
| 純資産の部        |                               |   |
| 株主資本         |                               |   |
| 資本金          | 2,272,725                     | 2,170,552                                 |
| 資本剰余金        | 641,420                       | 539,247                                   |
| 利益剰余金        | △2,475,204                    | △2,355,113                                |
| 自己株式         | △19,694                       | △19,694                                   |
| 株主資本合計       | 419,245                       | 334,990                                   |
| 評価・換算差額等     |                               |   |
| その他有価証券評価差額金 | 60,231                        | 78,514                                    |
| 土地再評価差額金     | 512,140                       | 512,140                                   |
| 為替換算調整勘定     | △9,006                        | △7,960                                    |
| 評価・換算差額等合計   | 563,365                       | 582,695                                   |
| 新株予約権        | 9,855                         | 4,764                                     |
| 少数株主持分       | 30,907                        | 19,756                                    |
| 純資産合計        | 1,023,373                     | 942,207                                   |
| 負債純資産合計      | 5,719,101                     | 5,744,621                                 |

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                     | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年1月1日<br>至平成22年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成23年1月1日<br>至平成23年3月31日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高                 | 1,549,859                                   | 1,823,577                                   |
| 売上原価                | 1,187,241                                   | 1,374,441                                   |
| 売上総利益               | 362,618                                     | 449,135                                     |
| 販売費及び一般管理費          | 492,023                                     | 525,944                                     |
| 営業損失(△)             | △129,404                                    | △76,808                                     |
| 営業外収益               |   |   |
| 受取利息                | 117   | 66  |
| 受取配当金               | 24  | —   |
| 為替差益                | 1,357                                       | —   |
| 持分法による投資利益          | 7,749                                       | 11,158                                      |
| その他                 | 3,395                                       | 793   |
| 営業外収益合計             | 12,643                                      | 12,018                                      |
| 営業外費用               |   |   |
| 支払利息                | 21,365                                      | 23,744                                      |
| 為替差損                | —   | 4,282                                       |
| 株式交付費               | —   | 11,412                                      |
| その他                 | 1,798                                       | 4,584                                       |
| 営業外費用合計             | 23,163                                      | 44,024                                      |
| 経常損失(△)             | △139,924                                    | △108,814                                    |
| 特別利益                |   |   |
| 投資有価証券売却益           | 11,540                                      | 33,414                                      |
| 受取保険金               | 10,844                                      | —   |
| 特別利益合計              | 22,384                                      | 33,414                                      |
| 特別損失                |   |   |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | —   | 26,606                                      |
| 固定資産売却損             | 5,544                                       | —   |
| 特別損失合計              | 5,544                                       | 26,606                                      |
| 税金等調整前四半期純損失(△)     | △123,085                                    | △102,006                                    |
| 法人税、住民税及び事業税        | 4,714                                       | 6,077                                       |
| 法人税等調整額             | —   | —   |
| 法人税等合計              | 4,714                                       | 6,077                                       |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△)  | —   | △108,084                                    |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△)   | △4,084                                      | 12,006                                      |
| 四半期純損失(△)           | △123,714                                    | △120,090                                    |

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

|                         | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 平成22年1月1日<br>至 平成22年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 平成23年1月1日<br>至 平成23年3月31日) |
|-------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 税金等調整前四半期純損失(△)         | △123,085                                      | △102,006                                      |
| 減価償却費                   | 38,694  | 12,521  |
| 固定資産除売却損益(△は益)          | 5,544   | —   |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額     | —   | 26,606  |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少)         | 1,092   | 740   |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少)       | △14,031                                       | —   |
| 受取保険金                   | △10,844                                       | —   |
| 受取利息及び受取配当金             | △141  | △66   |
| 支払利息                    | 21,365  | 23,744  |
| 持分法による投資損益(△は益)         | △7,749  | △11,158                                       |
| 為替差損益(△は益)              | 299   | 886   |
| 投資有価証券売却損益(△は益)         | △11,540                                       | △33,414                                       |
| 売上債権の増減額(△は増加)          | 149,995                                       | △23,986                                       |
| たな卸資産の増減額(△は増加)         | △82,585                                       | △51,321                                       |
| 仕入債務の増減額(△は減少)          | 140,772                                       | 116,346                                       |
| その他                     | 9,886   | △13,505                                       |
| 小計                      | 117,672                                       | △54,612                                       |
| 利息及び配当金の受取額             | 141   | 66  |
| 利息の支払額                  | △23,655                                       | △17,699                                       |
| 法人税等の支払額                | △19,897                                       | △19,267                                       |
| 保険金の受取額                 | 10,844  | —   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー        | 85,104  | △91,512                                       |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 定期預金の預入による支出            | —   | △5,000  |
| 定期預金の払戻による収入            | —   | 5,000   |
| 有形固定資産の取得による支出          | △22,571                                       | △43,073                                       |
| 有形固定資産の売却による収入          | 105,000                                       | —   |
| 投資有価証券の売却による収入          | 64,720  | 148,098                                       |
| 貸付けによる支出                | △700  | △2,600  |
| 貸付金の回収による収入             | 866   | 917   |
| その他                     | 440   | 69  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | 147,755                                       | 103,411                                       |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 短期借入金の純増減額(△は減少)        | 401,000                                       | △148,000                                      |
| 長期借入金の返済による支出           | △308,300                                      | —   |
| 社債の償還による支出              | △355,000                                      | —   |
| 株式の発行による収入              | —   | 201,600                                       |
| 新株予約権の発行による収入           | —   | 7,836   |
| その他                     | △782  | △963  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | △263,082                                      | 60,472  |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額        | 258   | △3,729  |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)     | △29,963                                       | 68,642  |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 733,122                                       | 597,181                                       |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高        | 703,159                                       | 665,824                                       |

#### (4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自平成23年1月1日 至平成23年3月31日）

当社グループは、前々連結会計年度及び前連結会計年度に引き続き、当第1四半期連結累計期間においても営業損失を計上しております。当該状況により継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社は当該状況を解消・改善すべく以下のとおり「中期経営計画」（平成23年から平成25年まで）を策定及び実施し、早期の黒字化を目指しております。

中期経営計画の概要及び実施状況

[文具事業部]

##### (1) 営業戦略の再構築と計画管理の強化による売上増

①当期首より関西圏・九州圏で開業予定の大型百貨店、大型専門店で戦略的な当社商品群の投入を進めております。

②当連結会計年度は当社の創業100周年となる記念の年であり、これを記念した商品を本年5月から販売いたします。

③DAKS、マンハッタナーズ、その他有名ブランドとの共同企画・開発を進めており本年5月から順次販売を開始します。

④ゲルインクボールペン、多色ボールペン等の低価格帯量産型ボールペンの商品開発を進めております。

⑤上記③の有名ブランドとのコラボレーション商品を海外含め本年5月から順次展開してまいります。

##### (2) 文具事業におけるコスト削減を徹底し、赤字脱却を実現

業務効率化及び工程見直しによる販売経費、製造費等のコストの削減を推進しております。

##### (3) 文具事業の海外市場の深耕

北米市場では新代理店を活用し、アメリカ、カナダ全土での販売本格化に着手しました。中国においては、中国本土での実績のある新代理店を活用し、百貨店等にセーラーショップ開設を順次進めております。当社貿易部門を強化し、ヨーロッパ、アジア圏ではスペイン、イギリス、フランス、韓国、台湾などを中心に商品展開を推進しております。

##### (4) 文具事業におけるEコマースの強化

当社ホームページ内に設けたセーラーショップが好調に推移しており、これらをさらに充実します。

[ロボット機器事業部]

ロボット事業の中国展開の強化

中国上海市にある子会社「写楽精密機械有限公司」において、東日本大震災等の影響により一部遅延が生じておりますが、本年9月から部品の現地調達による取出機の本格生産を開始します。またアフターサービス拠点を充実し、顧客サービス体制の構築を図ります。

[両事業部]

文具・ロボット両分野での新規事業の立ち上げ

①文具事業部において、「音声ペン」に続く新たな電子文具（タッチでリモコン、おしゃべり写真サービス等）の開発・商品化を進めております。

②ロボット機器事業部において、ガラス基盤の物理特性を活かした超高音質半永久保存可能なガラスディスクのCD8タイトルの発売を本年5月に予定しております。

しかしながら、当該計画の実現の成否は、文具事業及びロボット機器事業における他社製品との競合、市況及び需要動向等の影響下による成果であるため、また材料・部品等の調達環境の困難化予想等、東日本大震災の影響による不透明性も加わり、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表には反映しておりません。

## (5) セグメント情報

## 〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成22年1月1日 至平成22年3月31日）

|                      | ロボット機器<br>(千円) | 文具<br>(千円) | 計<br>(千円) | 消去又は全社<br>(千円) | 連結<br>(千円) |
|----------------------|----------------|------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高                  |                |            |           |                |            |
| (1)外部顧客に対する売上高       | 403,551        | 1,146,308  | 1,549,859 | —              | 1,549,859  |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | —              | —          | —         | —              | —          |
| 計                    | 403,551        | 1,146,308  | 1,549,859 | —              | 1,549,859  |
| 営業利益又は営業損失(△)        | △28,306        | △101,098   | △129,404  | —              | △129,404   |

## 〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成22年1月1日 至平成22年3月31日）

|                      | 日本<br>(千円) | 北米<br>(千円) | 欧州<br>(千円) | 計<br>(千円) | 消去又は全社<br>(千円) | 連結<br>(千円) |
|----------------------|------------|------------|------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高                  |            |            |            |           |                |            |
| (1)外部顧客に対する売上高       | 1,488,368  | 31,037     | 30,454     | 1,549,859 | —              | 1,549,859  |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | —          | —          | —          | —         | —              | —          |
| 計                    | 1,488,368  | 31,037     | 30,454     | 1,549,859 | —              | 1,549,859  |
| 営業利益又は営業損失(△)        | △121,698   | △9,124     | 1,418      | △129,404  | —              | △129,404   |

## 〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自平成22年1月1日 至平成22年3月31日）

|                          | アジア    | 欧州     | 北米     | その他   | 計         |
|--------------------------|--------|--------|--------|-------|-----------|
| I 海外売上高(千円)              | 76,907 | 15,346 | 36,367 | 1,044 | 129,665   |
| II 連結売上高(千円)             | —      | —      | —      | —     | 1,549,859 |
| III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%) | 5.0    | 1.0    | 2.3    | 0.1   | 8.4       |

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社、連結子会社1社及び持分法適用関連会社2社で構成され、ロボットマシン及び文具の製造販売を主たる事業内容としております。従って、当社は事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており「ロボット機器事業部」及び「文具事業部」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自平成23年1月1日 至平成23年3月31日）

(単位：千円)

|                          | 報告セグメント  |           |           | 調整額 | 四半期連結損益<br>計算書計上額<br>(注) |
|--------------------------|----------|-----------|-----------|-----|--------------------------|
|                          | ロボット機器事業 | 文具事業      | 計         |     |                          |
| 売上高                      |          |           |           |     |                          |
| (1)外部顧客に対する売上高           | 747,554  | 1,076,023 | 1,823,577 | —   | 1,823,577                |
| (2)セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | —        | —         | —         | —   | —                        |
| 計                        | 747,554  | 1,076,023 | 1,823,577 | —   | 1,823,577                |
| セグメント利益又はセグメント<br>損失(△)  | 34,358   | △111,167  | △76,808   | —   | △76,808                  |

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。